地域密着型金融への取組み

(平成21年～23年度)

平成21年4月

佐原信用金庫

1　取組み方針 …… 1

2　取組み期間 …… 1

3　重点項目 …… 1

4　具体的取組み …… 2

(1) ライフサイクルに応じた取引先企業の支援の一層の強化 …… 2

(2) 事業価値を見極める融資手法をはじめ
中小企業に適した資金供給手法の徹底 …… 2

(3) 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献 …… 3

5　平成21年度　数値目標 …… 3

１．取組み方針

米国のサブプライムローン問題に端を発した金融危機は、世界的な金融市場の混乱や不安定化を引き起こすとともに、実体経済に急速に波及し、景気後退が一段と深刻化し、地域経済や中小企業の資金繰りの悪化をもたらしました。

当金庫は、中小企業ならびに地域住民ための会員制度による協同組織金融機関として地域密着を基本とした健全経営に徹し、会員や利用者ならびに地域のニーズに応えることを経営の基本としております。このような環境下においてこそ、地域金融機関として、地域への円滑な資金供給、地域社会の活性化支援といった本来の使命・役割を果たすことが重要であり、地域密着型金融が地に足をつけた日常業務として浸透しているか、地域密着型金融の真価が問われるものと考えます。

平成２１年４月よりスタートする当金庫の３か年計画「さわらしんきん『つなぐ力』発揮２００９」において、地域密着型金融の深化を重点課題として掲げ、真に地域に必要な金融機関として認識・評価されるべく、従来より取り組んできた地域密着型金融の深堀りを進めることと致しました。

地域社会のニーズを把握しながら、より多くのお客様に当金庫の金融サービスを積極的に提供することで、当金庫の存在価値を高め、地域社会とともに持続的な成長を果たすべく、下記重点事項を中心に地域密着型金融に取り組んでまいります。

２．取組み期間

平成２１年４月～平成２４年３月までの３年間

３．重点項目

（１）ライフサイクルに応じた取引先企業の支援の一層の強化

業界関係機関や外部機関（中小企業再生支援協議会、政府系金融機関等）との連携を一層強化･活用し、顧客ニーズに対応した支援を強化することにより、創業・新事業支援、経営改善支援、事業再生支援及び事業承継への取組みを強化し、地域の活性化に貢献できるよう取り組んでまいります。

（２）事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底

目利き能力向上に向けた人材育成に取組み、定性情報を含めた、地域での情報を活かし事業価値を見極め、不動産担保・個人保証に過度に依存しない融資や中小企業に適した資金供給手法の徹底を図り、中小企業の資金繰円滑化に取り組んでまいります。

（３）地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献

地域との連携を強化して、資金供給に加え情報やアドバイスの提供、お客様の声を活かした金融サービスの提供により、地域活性化やお客様満足度向上に取り組んでまいります。

４．具体的取組み

項目	具体的な取組み施策
1．ライフサイクルに応じた取引先企業の支援の一層の強化	
(1)創業･新事業支援	・商工会議所、商工会、政府系金融機関等との連携強化を図り、創業・新事業支援に結びつく情報提供の推進強化。 ・身近な創業、新事業展開に応じた適切な支援の強化。 創業等関連保証、中小企業新事業活動促進法等の活用。
(2)経営改善支援	・経営改善支援取組み先を選定し、専担部署と営業店が一体となり、定期的かつ継続的なモニタリングにより、早期に問題点の抽出、改善策の構築を図る。 ・経営改善支援取組み先の取組み事例について、報告会を実施し、経営改善ノウハウの蓄積を図る。 ・庫内研修等を実施し、庫内全体の経営改善支援能力の向上を図る。
(3)事業再生支援	・中小企業再生支援協議会並びに外部コンサルタントを活用した再生支援の実施。早期事業再生に向けた取組み。
(4)事業承継支援	・外部機関（しんきんキャピタル㈱、ＴＫＣ）との業務提携、による事業承継支援。 ・事業承継関係情報等の組織的な収集、還元。 ・事業支援業務の営業店、取引先に対する周知。 ・事業承継セミナーの開催、経営塾の開講。
2．事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底	
(1)不動産担保･個人保証に過度に依存しない融資の徹底	・金庫内外の研修、勉強会等を活用し、目利き力の養成を図るとともに、与信先の実態把握を重視した審査体制を構築して、事業価値を見極める融資を推進する。 ・「会計参与制度」や「中小企業の会計に関する指針」の活用。
(2)中小企業に適した資金供給手法の徹底	・流動資産担保融資保証、信金中金の設備担保信用補完制度（しんきんＭＥサポート）の活用。 ・農業関係資金に対して、ＡＢＬや日本政策金融公庫の農業者向け融資の証券化支援業務（ＣＤＳ）の活用。補助事業、制度資金の活用。

３．地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献	
(1)地域の面的再生への取組み	・佐原広域交流拠点ＰＦＩ事業への参画。 ・農業・産業観光による地域活性化への取組みに対して、地域との連携強化及び金融支援機能の強化。 ・ビジネス・マッチングや信金中金を活用した販路支援の取組み強化。 ・地域活性化資金（伝統行事に関連する資金等）の推進。
(2)地域活性化につながる多様なサービスの提供	・顧客満足度調査等の実施により、ニーズの把握に努め、商品開発や業務改善に活かしてお客様の利便性向上を図る。 ・各種相談会の開催。 ・振り込め詐欺への対応強化。 ・情報提供機能強化。 ・営業活動を通しての多重債務者に対する予防、啓蒙活動。

５．平成２１年度数値目標

項目	平成21年度目標
創業・新事業支援	２０先
経営改善・再生支援（ランクアップ）	５先
農業者向貸出	１５０件
ビジネス･マッチング	１０件